

UMEDA



"Michihiro Kita"

Architectural and Urban Design

MIRAI



"Nobuyasu Ito"

Discrete Event Simulation



"Kotaro Abe"

NTT docomo

FORUM



"Shihoko Koike"

Human Life Science / Architect

ウメダの未来フォーラム

量子のまち編

第三回 計算都市ウメダ

100年後の未来都市について構想する「ウメダの未来フォーラム」をシリーズで開催します。

第3回フォーラムは「計算都市ウメダ」です。

日にち **2024.10.29 TUE** / 時間 **16:00-18:30** / 会場 **Blooming Camp**

主催：大阪大学 共催：阪急阪神不動産(株) 協力：さくらインターネット(株)/Blooming Camp



UMEDA



MIRAI FORUM

2024.10.29 TUE
16:00 - 18:30

会 場 Blooming Camp

参加方法 招待制

(一部、先着順にて一般申込み受付)

ウメダの未来フォーラム 量子のまち編

毎回テーマを決め、異なる分野で世界をリードする研究者が登壇。梅田に様々な分野のユニークな研究者の集まる場をつくり、100年後の未来社会の構想づくりから、実際に社会・産業にインパクトを与える仕組みを構築していきます。量子のまち編では量子計算を軸とし、未来の社会づくり・街づくりのディスカッションを進めていきます。アカデミアに限らず、企業、金融、行政、学生等の方々の参加を期待しています。

第三回

計算都市ウメダ

まちづくりや防災を含めて都市のスマート化が進展している。また富岳を活用してリアルな街をフィールドとしたシミュレーション研究も進んでおり、快適で災害に強い街が実現しつつある。交通の最適化は量子計算が有効とされるテーマの一つでもある。一方で、人々の豊かな暮らしにおける地域コミュニティや市民ネットワークによる社会基盤の重要性はますます注目されている。実際の現場から、これからのまちづくりについて展望する。

📍 Blooming Camp

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町6番38号
グラングリーン大阪 北館 JAM BASE 3階

Speaker



大阪大学 大学院工学研究科
教授

木多道宏氏

博士（工学）、一級建築士、専門分野は建築計画・都市計画、地域コンテクストを継承したまちづくり、大災害からの事前復興計画、アフリカ非正規市街地・スラムの改善など。



理化学研究所 計算科学研究センター
チームリーダー

伊藤伸泰氏

専門の統計物理・シミュレーション物理を基盤に、物理現象に限らず社会課題ほか幅広い問題にスーパーコンピュータを活用して取り組んでいる。



(株)NTTドコモ クロステック開発部
担当部長

安部孝太郎氏

2000年、早大大学院理工学研究科経営システム工学修了。ドコモの法人部門、コンサル会社出向、R&D各部門の経験を経て2024年より現職。先進技術の社会実装がテーマ。



大阪公立大学 大学院生活科学研究科
教授

小池志保子氏

大阪長屋やニュータウンの空き家のリノベーションに取り組む。受賞にグッドデザイン賞、大阪建築コンクール大阪府知事賞ほか。著書に『リノベーションの教科書』など。

Commentator



大阪大学 大学院基礎工学研究科
教授

藤井啓祐氏

専門は量子コンピュータの理論およびソフトウェア研究。量子コンピュータのソフトウェアスタートアップ、株式会社QunaSysを共同創業し、最高技術顧問を兼務。

今後の予定

第四回 超越知能が出現する都市UMEDA

(2025年1月開催予定)

Speaker：調整中

次回会場：うめきたエリアで調整中

お問合せ先 umedaforum_contact@ccb.osaka-u.ac.jp